

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング多摩

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員のご意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	2	5	6	13	15%	38%	46%	・クールダウンができる部屋がほしい。 ・集中できない子、一緒にいられない子を別にしてあげるスペースがあると良い。	・少々手狭に感じることもありますが、使えるスペースを最大限に生かして使っていきたいと考えています。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	5	4	13	31%	38%	31%	・1対1の対応が必要なご利用者が複数の場合など、同じご利用者数でも適切な職員配置数は変わるのではと思います。	・利用者の安全が第一なので、安全を最優先にいて、必要時に可能であれば加配配置をしています。また、スタッフのさらなるスキルアップや、支援力を身に付けていきたいです。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	2	7	4	13	15%	54%	31%	・入り口の段差に注意が必要かと思えます。	・身体的な理由で段差が困難な児童に対しては踏み台を置くなどの対応をしています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振り)に、広く職員が参画しているか	2	9	2	13	15%	69%	15%	・非常勤の職員が参画することには限りがあると思いますが、職員間の風通しのよいコミュニケーションおよび情報共有がそれに繋がるかと思えます。	・継続的に会議を行っています。今年度より施設改善計画などを打ち出しその都度改善はできるものは改善するよう努めています。風通しの良いコミュニケーションを図れるように尽力していきたいです。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	7	2	13	31%	54%	15%	・良くわかりません。	・評価アンケートは実施していますが、職員全員に周知徹底できる様改善に取り組んでいきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	3	5	5	13	23%	38%	38%		・ホームページに公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7	4	13	15%	54%	31%	・良くわかりません。	・第三者評価については実施をまだしていません。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	5	5	3	13	38%	38%	23%	・定期的な研修の機会の確保は非常勤の職員にもお願い致します。	・会議の中に虐待や避難訓練などの研修は取り入れています。また全体会議では非常勤職員も参加できる支援技能の向上に向けた研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	7	2	13	31%	54%	15%	・ご利用者ひとりひとりのその時点での適切な支援の確認は必要かと思えます。	・今期の個別支援計画から順次アセスメントシートを作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	7	3	13	23%	54%	23%	・良くわかりません。	・今期の個別支援計画から順次アセスメントシートを作成しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	9	2	13	15%	69%	15%	・調理や工作などの立案をノートを活用して行っていますが、チームとして職員間で話し合う機会があるときに内容が広がっていくのではないかと思います。	・活動プログラムについては、マンネリ化をしないために非常勤職員からも立案ノートを活用してもらっています。また、会議の時に利用者様の状況や支援方法について検討する時間も取り入れています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	8	2	13	23%	62%	15%	・良くわからない。	・高学年の利用者様が増えてきた関係で活動できる時間が限られてきていますが、活動の中でもマンネリはしないように努めています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	3	8	2	13	23%	62%	15%	・長期プログラムの活動をぜひ組んでほしい。	・個々に応じたプログラム設定を行っていくよう更なる改善を行っていきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	5	2	13	46%	38%	15%	・良くわからない。	・集団に限らず、個別に適切な支援計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	5	0	13	62%	38%	0%	・不十分な気がします。	・職員全員で情報共有できる様、改善していきます。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	4	7	13	15%	31%	54%	・退勤時間にずれが生じることもあり、支援終了後に必ず打ち合わせをするのは難しいです。 ・気づいた点を常勤の職員の方に伝えることなど、各職員がそれぞれに行っていると思えます。	・支援終了後は送迎のスタッフなど、終了時間にばらつきがあるため、打ち合わせ・振り返りの時間を設けることはできませんが、連絡ノート等、情報共有に努めていきたいと思っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	4	1	13	62%	31%	8%		・利用された方全員の様子をその都度ケース記録に記録をしています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3	4	13	46%	23%	31%	・良くわからない。	・定期的に見直しを図っています。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	7	2	13	31%	54%	15%	・良くわからない。	・職員で共有できる様改善に努めていきます。	

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング多摩

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員のご意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	6	2	13	38%	46%	15%	・良くわからない。	・サービス担当者会議自体、そこまで多くありませんが、ある際は児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	5	2	13	46%	38%	15%	・改善の余地があると思います。	・学校から、送迎時間の確認などさせていただいています。ミスなどがないようにしていきたいです。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	8	2	13	23%	62%	15%		・提携医療機関との体制は整えています。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	4	4	5	13	31%	31%	38%	・良くわからない。	・情報共有できる様、体制は整えてあります。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	3	8	2	13	23%	62%	15%	・まだ対象者がいません。	・卒業生はまだいませんが、情報共有の対応はできるように努めています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	6	3	13	31%	46%	23%	・良くわからない。	・連携強化に取り組んでいきます。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	9	13	8%	23%	69%	・公園などで会うことはありますが、そうした交流や活動の機会があるとご利用者の経験値が上がることもつながると思います。	・機会は少ないので、今後の検討課題として取り組みます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	7	4	13	15%	54%	31%	・良くわからない。	・機会あれば積極的に参加します。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	7	4	2	13	54%	31%	15%	・非常勤職員も送迎時や連絡帳で保護者とコミュニケーションを図っています。	・送迎時や電話など、また、個別支援計画の面談などで保護者と情報共有ができるよう努めています。何かあったら気軽に相談いただける関係を今後も築いていきます。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	8	3	13	15%	62%	23%	・良くわからない。	・保護者からご相談いただいた時には、対応させていただいておりますが、質の向上に取り組んでいきます。
保護者への説明責任等	㊳ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	5	1	13	54%	38%	8%	・契約時に説明している。	・契約時に説明をさせていただいています。
	㊴ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	6	1	13	46%	46%	8%	・良くわからない。	・面談の際やお電話などで、様々な悩みをお聞きすることがあります。利用者だけでなく、家族の皆さまを含めた支援を行います。
	㊵ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	8	4	13	8%	62%	31%	・機会は少ない。	・施設単体では行っていませんが、法人全体で行っています。今後は定期的に開催できる様、取り組んでいきます。
	㊶ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	5	1	13	54%	38%	8%	・事業所内、法人内で苦情解決することが第一ではありますが、第三者による苦情解決支援を活用することが、業務改善に繋がることもあるかと思えます。	・苦情があった際は、どんなことに対してのものなのか、事実を確認もしていきながら、対応をしています。苦情を受け入れながら改善できることは改善して、より良い運営ができるように努めていきます。
	㊷ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・ウイング通信を発信している。	・毎月のウイング通信の発行や連絡帳等でスケジュール案内を実施しています。
	㊸ 個人情報に十分注意しているか	9	2	2	13	69%	15%	15%	・まだ不十分な部分もある。	・個人情報の取り扱いには十分の注意を払い、職員全員で徹底していきます。
	㊹ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	5	1	13	54%	38%	8%	・改善の余地はあると思う。	・個々の状況に応じた対応を心がけていきます。
	㊺ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	6	13	8%	46%	46%	・地域との関わりがもう少しあってもよいと思う。	・町内会との関りはありますが、より連携を図る必要性も感じています。
	㊻ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	2	1	13	77%	15%	8%	・契約時に説明している。	・避難訓練・感染症については、定期的に研修を行い、周知をしています。保護者の方に対しては契約時にお話をさせていただいています。
	㊼ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	5	0	13	62%	38%	0%	・実施しています。	・毎年6月に立川防災館で地震体験を行うとともに、施設内でも定期的に避難訓練を行っています。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名： ウイング多摩

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員のご意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
非常時等の対応	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	5	1	13	54%	38%	8%	・機会を増やしてほしい。	・法人全体での研修機会も多く、職員全員への研修機会を今後も継続していきます。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6	1	13	46%	46%	8%	・契約時に説明している。	・契約時に説明をしています。また、ハンックなどで身体の危険があるために一時的に拘束がやむを得ない場合に関しては支援計画への記載や保護者の方に個別に相談をさせていただいています。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	6	6	1	13	46%	46%	8%	・保護者に確認している。	・保護者の方からの指示を基に対応をしています。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・報告書を作成している。	・事例集は作成しております。職員間で周知徹底を図ります。